

## トーナメント規定

1. 1セット8ゲームマッチ（8オールタイブレイク）、ノーアドバンテージ方式で大会を実施します。  
40オールの場合はレシーブサイドの選択権がレシーバーに与えられます。  
（日程・天候の都合によりゲーム内容が変更される場合があります）
2. セルフジャッジ方式で行います。  
セルフジャッジ5原則
  - ①判定が難しい場合は「グッド」（相手有利に）！
  - ②「アウト」または「フォルト」はボールとラインの間に、はっきりと空間が見えたとき！
  - ③サーバーはサーブを打つ前、レシーバーに聞こえる声でスコアをアナウンス！
  - ④ジャッジコールは、相手に聞こえる声と、相手に見えるハンドシグナルを使って速やかに！
  - ⑤コート外の方は、セルフジャッジへの口出しはしない！
 ※ゲームの始めと終わりに「あくしゅ、あいさつ、フェアプレー」の心がけを！  
ロービングアンパイヤーの権限と責任  
試合を巡回しながら試合を管理し、問題ありと判断するか、プレーヤーに呼ばれた時に次の作業を遂行する権限と責任を有します。
  - (1) 不正確な判定をオーバールールする。
  - (2) 明らかなフットフォルトをオーバールールする。
  - (3) 倫理規定違反を監視し、違反者に処罰を科す。
3. 会場での規律
  - 3-1 時間厳守
    - ・10分を超えた時、ノーショウ（棄権とする）
  - 3-2 服装
    - ・ドレス・コードは日本テニス協会の規定に準じます。
    - 製造業者ロゴ、コマーシャルロゴの、男子39cm<sup>2</sup>、女子26cm<sup>2</sup>以内を各1つ。
    - 不相当と判断したレフリーは、プレーヤーに着替えを命じることがあります。
4. ケガ及び自然的体力消耗  
一回に限り3分間の治療（大会関係者の応急処置）時間を取ることを認めます。
5. 試合前の練習はフォアサイド・バックサイド各2本ずつのサーブのみです。
6. 上記以外は日本テニス協会2019年度版「JTAテニスルールブック」に準じます。

## 運営方法（オーダー オブ プレー）

1. 受け付けは指定時刻までに、2人揃って済ませてください。
2. 試合番号に従い運営します。  
呼び出しをしませんので、試合番号が近づいたら常に掲示板を注意して見てください。  
（ノーショウがある場合、順番を変更する場合がありますのでご注意ください。）
3. 待機に表示されたチームの内、先に確認したチームは名前に大きく○印を付けてください。  
後から確認したチームは、二重丸を付け本部でボールを受け取ってください。
4. 上記確認およびボールを受け取ったチームは、指定コート近くで待機しコートが空き次第速やかに試合を開始してください。  
5分間コートを開けたら「DEF」となりますのでご注意ください。
5. 勝者はボードより対戦表を取り外し「待機」の対戦表を「試合中」に移動した後、スコアを記入のうえボールとともに受付に提出してください。

## 注意事項

1. 競技に関する一切の事故について、当協会は責任を負いませんのでご了承ください。
2. コート内に、携帯電話を持ち込む時は、電源を切るかマナーモードにしてください。

## 表彰及び広報

1. 大会終了後、3位（※）までを表彰し、優勝市長杯・賞状及び記念品を贈呈します。  
選手、応援の皆さん、ならびに大会関係者の参列をお願いします。  
（※:ドロー数が6以内の種目は2位までを表彰）
2. 上位の戦績は、市川市テニス協会のホームページに写真入で掲載します。  
表彰者は「市川よみうり」に掲載の予定です。